

法人名	社会福祉法人 北見睦会	代表者	理事長 新田 洋子
事業所名	小規模多機能事業所 むつみ	管理者	上野 泰美

法人・事業所の特徴	法人自体には、北見市内で数多くの高齢者福祉事業を行っている。小規模多機能事業所むつみはグループホームが併設されていて利用者様、スタッフの交流が行われている。法人の共通理念「ゆっくり 少しずつ、自分らしく ありのまま」をかかげ、利用者様を尊重し思いや願いをかなえることができる介護に取り組んでいる。外出が好きな事業所でドライブの機会も多い。
-----------	---

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	1人	7人	1人	人	人	人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	利用者様、ご家族にこれからも頼られる場になるため日々の少しのことでもスタッフと共有してより良いサービスを提供できるように考えていく。	スタッフとカンファレンスの場で利用者様の細かな部分まで話をしてお本人様の意向に添うことができるようにサービスを考えていくようにして利用者様には笑顔になっていただいている。	<ul style="list-style-type: none"> どの項目も気を抜くことなくスタッフが利用者様のために努力してくれていることに感謝します。 いつも笑顔で接してくれて家族も元気をもらっています。 母も足腰が弱り皆さま大変かと思いますが感謝しております。 利用者様やご家族の不安を減らし笑顔に入れることが一番だと思います。人手が少ないなか頭が下がります。 毎回、通いを喜んでます。 本人の体調や様子を気にかけていただき泊りの利用もでき感謝しています。 コロナ禍でいろいろ難しい中、改善計画に沿って取り組んでいると思います。 スタッフの皆さんの本人の情報の共有等により家族に頼られる場になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様、ご家族が何を望んでいるかを考えることを忘れず、細かな部分でも、日々の生活がよりよくなっていくようにサービスをスタッフ皆で考えていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	何か気になることがあれば、運営推進会議等で周知していく。(防犯等)	運営推進会議が書面のみで、一方的に報告のかたちとなっている。事業所の環境面ではコロナウイルス対策に取り組んだ。	<ul style="list-style-type: none"> コロナウイルスが収束するまでは感染対策が一番でよいと思います。 全国的なコロナ禍、事業所は十分な安全対策をされているので家族は安心していきます。 今年も運営推進会議が開催されませんでした。事業所を訪問した際は、昨年と変わりありませんでした。 就寝時間が早いので居室でのラジオ 	<ul style="list-style-type: none"> 今後もコロナウイルスの対策に取り組んでいく。 利用者様のご自宅での状況を考慮してできる範囲での環境作りに取り組む。(まずは、利用者様によっては、夜の就寝時間を遅くしてもよいという声かけやラジオを聞ける環境にする)

			やテレビなどの娯楽の検討を・・・	
C. 事業所と地域のかかわり	地域とのつながりを大切にし、端野町で介護の相談することができる場所としての事業所になることができるように今後もチラシの配布をし認識を高めていく。	コロナウイルスのため地域に出向く機会が少なかった。それでもできる範囲で行事に参加をして、小規模むつみのチラシを配り認識していただけうように努力した。	<ul style="list-style-type: none"> 一人暮らしの高齢者が増えており近くに相談できる場所があるのは助かるが、相談できる場所としての知名度はまだ高くない。 コロナ禍、工夫をしながら地域とのつながりを持たれていると思います。 事業所は地域に知られており相談しやすい場所になっていると思います。今後もチラシ配布など積極的に行って頂ければと思います。 	・チラシには介護の相談を受けることを記載し配布を行い、町内でも回覧をお願いして認知度を高める。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	コロナウイルスの状況がわからないができる範囲で地域にお連れして楽しんでいただくことや、事業所の前などで楽しむ方法を考えていく。	ドライブや事業所内や事業所前で行うことに力をいれて楽しんで頂いた。(運動会、盆踊り、シャボン玉、流しソーマンなど)	<ul style="list-style-type: none"> 端野自治区の盆踊りできなくてごめんなさい。(コロナのため) これから色々連れ出してください。 外出の機会が減る中、気持ちも運動能力も低下が心配。ドライブで外に行く機会があるのは良いと思う。 家ではなかなか出来ないことを行っていたきありがとうございます。 ドライブや行事を楽しみにしています。コロナもあるのでできる範囲でお願い致します。 外出が難しいなか、できることを取り組みご苦労が伺えます。これからも頑張ってください。 	・外に出る機会を多く作り、状況により地域にお連れしたりして楽しんでいただけるように考えていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	状況を判断して運営推進会議は開催をしていく。この状況が続くのであれば、アンケート等(書面)で利用者様、ご家族等の意見を聞いていく。	運営推進会議は書面のみとなっている。案内の部分ではご本人様やご家族様の希望や要望があればということに記載させて頂いたが、なにもなかった。	<ul style="list-style-type: none"> 現状では仕方ないと思われます。 コロナ対策を優先しているので収束してからでよい。 書面での開催ですがわかりやすい内容であり特に質問等はありません。 定期的にアンケート等でご家族の意見に耳を傾けることは重要と思われます。結果はコロナ収束の際の運営推進会議で報告して共有してください。 	コロナウイルスの状況により運営推進会議の開催を判断していく。この状況が続くのであればアンケート等で利用者様、ご家族様の意見を聞いていく。
F. 事業所の防災・災害対策	避難訓練は状況をみて訓練内容を考えていく。自治会主催の防災訓練があれば参加していく。	コロナウイルスのため、事業所内のみの災害、避難訓練となっている。自治会主催の防災訓練も開催されなかった。	<ul style="list-style-type: none"> 今年度は自治区の防災訓練もできず残念です。(コロナのため) コロナ禍、事業所内だけの防災訓練で十分だと思います。 災害に備え今後も訓練のほか、防災についての情報収集に努めて頂くとよいです。 	昨年同様、状況をみて訓練内容を考えていく。自治会主催の防災訓練があれば参加していく。

